※令和４年度以降入学生用

学校番号	301

令和５年度　国語科

教科	国語科	科目	現代の国語	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	『現代の国語』（数研出版）						
副教材等	『重要頻出漢字リアルマスター3300』（尚文出版） 『現代文解法のテクニック１　三訂版』（啓隆社） 『新訂版　常用国語便覧』（浜島書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・様々な文章を読んで、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばします。また、自分の考えを言葉で的確に表現し、他者との関わりの中で伝え合う力を高めます。
・予習として、語句の意味調べを行い、漢字小テストの勉強をしっかり取り組むことで、国語の基礎となる語彙力を身に付けましょう。
・予習・復習を習慣づけるようにしましょう。問題集などの提出物は期限を守り、定期考査は学習計画を立てて臨むようにしてください。
・図書館等を利用して、様々な本を読みましょう。読書活動は、語彙力を増やしたり表現力を高めたりするとともに、人生をより深く生きる力を身に付けることができます。

２　学習の到達目標

・実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。【知識・技能】
・論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。【思考・判断・表現】
・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。【主体的に学習に取り組む態度】

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにしている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	社会と文化 ［教材］コミュニケーションの能力とは何か	a：比喩、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使っている。 b[読]：目的に応じて、文章に含まれている情報を相互に関係付けながら、内容や書き手の意図を解釈するとともに、自分の考えを深めている。 c筆者が論じている内容を粘り強く読み解いて、その要点を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	小テスト 期末考査	ワークシート 期末考査	振り返りシート
	新しい視点 ［教材］ポスト・プライバシー	a：推論の仕方を理解し使っている。 b[書]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：筆者の考えを参考にしながら実社会の状況や問題点を粘り強く考察し、学習課題に沿って説明しようとしている。	小テスト 期末考査	パフォーマンス課題 ① 期末考査	振り返りシート パフォーマンス課題 ①
	ことばの働き ［教材］ものとことば	a：言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：筆者の意見を踏まえた具体的事例を粘り強く分析し、学習課題に沿って自分の考えを深めようとしている。	小テスト 期末考査	ワークシート 期末考査	振り返りシート
	環境と科学 ［教材］科学コミュニケーション	a：主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。 b[書]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：筆者の表現を積極的に読み解いて、その主張を理解した上で、学習課題に沿って自分の意見を具体的に述べようとしている。	小テスト 期末考査	パフォーマンス課題 ① 期末考査	振り返りシート パフォーマンス課題 ①
後期	人間と時間 ［教材］時間と自由の関係について	a：実社会との関わりを考えるための読書の意義と効用について理解を深めている。 b[話／聞]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：同じテーマの文章を積極的に読み解き、学習課題に沿って自分の考えを発表しようとしている。	小テスト 期末考査	パフォーマンス課題 ② 期末考査	振り返りシート パフォーマンス課題 ②
	対比する ［教材］デジタルメディア時代の複製	a：主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。 b[書]：自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文章の種類や文体、国などの表現の仕方を工夫している。 c：課題テーマについて積極的に自分の考えを深め、筆者の文章を参考にしながら、学習課題に沿ってまとめようとしている。	小テスト 期末考査	ワークシート パフォーマンス課題 ② 期末考査	振り返りシート パフォーマンス課題 ②

※令和４年度以降入学生用

	解釈を述べる ［教材］事実なのか考えなのか	a：比喩、例示、言い換えなどの修辞や直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使っている。 b[書]：目的や意図に応じて書かれているかなどを確かめて、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。 c：読み手を意識した構成・展開を積極的に考え、学習課題に沿って条件に即した文章をまとめようとしている。	小テスト 期末考査	ワークシート パフォーマンス課題② 期末考査	振り返りシート パフォーマンス課題②
	意見を述べる ［教材］無痛化する社会のゆくえ	a：引用の仕方や出典の示し方、それらの必要性について理解を深め使っている。 b[書]：読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを観得て、文章の構成や展開を工夫している。 c：関連する二つの論理的文章を積極的に読み比べることで自分の考えを深め、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	小テスト 期末考査	パフォーマンス課題② 期末考査	振り返りシート パフォーマンス課題②

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　20　）時間

・書くこと　…　（　30　）時間

・読むこと　…　（　20　）時間